

ワイヤレスキーボード 取扱説明書

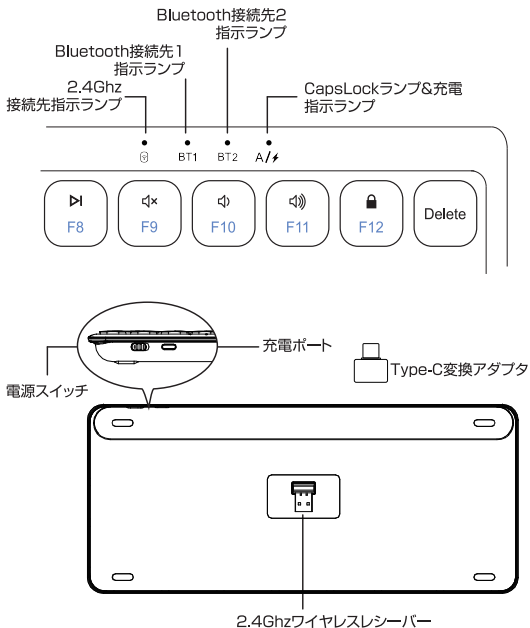


はじめに

この度は弊社のワイヤレスキーボードをお買い上げいただき、誠に有難う御座いました。ご使用の前に、本書の内容をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

この取扱説明書につきましては万全を尽くして作成しておりますが、万一ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。また、この取扱説明書は紛失しないように保管してください。

各部の名称



接続先切替キー

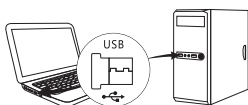


セット内容

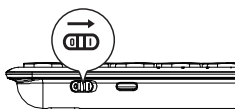
キーボード本体*1
2.4Ghzワイヤレスレシーバー*1
USB Type-C変換アダプタ
USB Type-C充電ケーブル
取扱説明書*1

2.4Ghzワイヤレスで接続する方法

※接続希望の端末に標準のUSB-AポートまたはUSB Type-Cポートが搭載されていることをご確認ください。



1) 本製品が付属しているUSBレシーバーを接続希望の端末(パソコンなど)のUSB-Aポートに差し込んでください。



2) 画像の表記通りに電源スイッチをオンにします。



3) 2.4Ghz接続指示ランプが2秒程度点灯してから消灯し、暫くするとキーボードが認識され、操作できるようになります。

※複数の端末に接続している場合に上記の手順2)を操作してから2.4Ghz接続指示ランプが反応せず、文字入力も無反応の場合は一度 **[Fn] + [A/B]** を押して2.4Ghzの接続先を切り替えてから文字入力してみてください。

※USB-Aポートがなく、USB Type-Cポートのみ搭載されているモバイル端末の場合は付属のUSB Type-C変換アダプタを合わせてご利用ください。

※USB-AポートもUSB Type-Cポートも搭載されていない端末の場合はBluetoothでの接続をおすすめします。

Bluetoothで接続する方法

※ご使用になる前に接続希望の端末はBluetooth機能が搭載されている状態をご確認ください。

1台目の端末とBluetoothで接続する

iOS端末の場合

- 1) 本製品の電源スイッチをオンにして、 $\text{Fn} + \text{S}_{\text{on}}$ を短押しして、Bluetooth接続先1に切り替えしてから、再度 $\text{Fn} + \text{S}_{\text{on}}$ を3秒程度長押しすると、Bluetooth接続先1(BT1)のランプが青く点滅し、キーボードがペアリングモードに入ります。
- 2) iPadまたはiPhoneの「設定」からBluetoothをオンにしたら、周辺にあるBluetooth デバイスを検索する状態になります。
- 3) 本製品の認識「Bluetooth keyboard」が検出されたら、タッチしてペアリングさせます。
- 3) 暫くすると、接続済みとなり、キーボードが使えるようになります。

Windows端末の場合

- 1) 本製品の電源スイッチをオンにして、 $\text{Fn} + \text{S}_{\text{on}}$ を短押しして、Bluetooth接続先1に切り替えしてから、再度 $\text{Fn} + \text{S}_{\text{on}}$ を3秒程度長押しすると、Bluetooth接続先1(BT1)のランプが青く点滅し、キーボードがペアリングモードに入ります。
- 2) Windows/パソコンの「設定」からBluetoothをオンにし、「Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する」をクリックします。
- 3) 「デバイスを追加する」画面でBluetoothを選択したら、周辺にあるBluetooth デバイスを検索する状態になります。
- 4) 本製品の認識「Bluetooth keyboard」が検出されたら、タッチしてペアリングさせます。
- 5) 暫くすると、接続済みとなり、キーボードが使えるようになります。

Android端末の場合

- 1) 本製品の電源スイッチをオンにして、 $\text{Fn} + \text{S}_{\text{on}}$ を短押しして、Bluetooth接続先1に切り替えしてから、再度 $\text{Fn} + \text{S}_{\text{on}}$ を3秒程度長押しすると、Bluetooth接続先1(BT1)のランプが青く点滅し、キーボードがペアリングモードに入ります。
- 2) Androidスマホなどの「設定」からBluetoothメニューを探します。
- 3) BluetoothメニューからBluetoothをオンにしたら、周辺にあるBluetooth デバイスを検索する状態になります。
- 4) 本製品の認識「Bluetooth keyboard」が検出されたら、タッチしてペアリングさせます。
- 5) 暫くすると、接続済みとなり、キーボードが使えるようになります。

Mac端末の場合

- 1) 本製品の電源スイッチをオンにして、 $\text{Fn} + \text{S}_{\text{on}}$ を短押しして、Bluetooth接続先1に切り替えしてから、再度 $\text{Fn} + \text{S}_{\text{on}}$ を3秒程度長押しすると、Bluetooth接続先1(BT1)のランプが青く点滅し、キーボードがペアリングモードに入ります。
- 2) アップルメニューから「システム環境設定」を開き、[Bluetooth]を選択します。
- 3) デバイスの一覧に本製品の認識「Bluetooth keyboard」が表示されることを確認し、[ペアリング]をクリックします。
- 4) 暫くすると、接続済みとなり、キーボードが使えるようになります。

2台目のBluetooth端末と接続する方法

1台目の端末と接続完了後、上記1台目の端末との同じ接続方法で $\text{Fn} + \text{O}_{\text{on}}$ を短押しして、Bluetooth接続先2に切り替えしてから、再度 $\text{Fn} + \text{O}_{\text{on}}$ を3秒程度長押ししてキーボードをペアリングモードにさせてから、2台目の端末とペアリングします。

接続先の切替

2台のBluetooth端末とペアリング完了後、 $\text{Fn} + \text{S}_{\text{Bluetooth}}$ (BT1) または $\text{Fn} + \text{D}_{\text{Bluetooth}}$ (BT2) を押すことでBluetooth接続先を切り替えて操作することができます。2.4Ghz ワイヤレスでも他の端末と接続している場合は $\text{Fn} + \text{A}_{\text{Bluetooth}}$ を押すことで2.4Ghzの接続先に切り替えて操作できます。

※切替作業を行う時に接続先ランプの反応があります。ランプが消灯後、切替完了になります。

※ご注意:お使いの端末のOSバージョンなどによって、接続手順は少々違う可能性があります。

マルチファンクションキー一覧表

iOS/Android/Mac		iOS/Android/Mac		Windows		Windows	
Fn+	対応機能	直接押す	対応機能	Fn+	対応機能	直接押す	対応機能
$\text{Fn} + \text{F1}$	F1	$\text{Fn} + \text{F1}$	輝度-	$\text{Fn} + \text{F1}$	輝度-	$\text{Fn} + \text{F1}$	F1
$\text{Fn} + \text{F2}$	F2	$\text{Fn} + \text{F2}$	輝度+	$\text{Fn} + \text{F2}$	輝度+	$\text{Fn} + \text{F2}$	F2
$\text{Fn} + \text{F3}$	F3	$\text{Fn} + \text{F3}$	スクリーンショット	$\text{Fn} + \text{F3}$	スクリーンショット	$\text{Fn} + \text{F3}$	F3
$\text{Fn} + \text{F4}$	F4	$\text{Fn} + \text{F4}$	ホーム画面	$\text{Fn} + \text{F4}$	ブラウザを開く	$\text{Fn} + \text{F4}$	F4
$\text{Fn} + \text{F5}$	F5	$\text{Fn} + \text{F5}$	検索	$\text{Fn} + \text{F5}$	検索	$\text{Fn} + \text{F5}$	F5
$\text{Fn} + \text{F6}$	F6	$\text{Fn} + \text{F6}$	前の曲	$\text{Fn} + \text{F6}$	前の曲	$\text{Fn} + \text{F6}$	F6
$\text{Fn} + \text{F7}$	F7	$\text{Fn} + \text{F7}$	一時停止/再生	$\text{Fn} + \text{F7}$	一時停止/再生	$\text{Fn} + \text{F7}$	F7
$\text{Fn} + \text{F8}$	F8	$\text{Fn} + \text{F8}$	次の曲	$\text{Fn} + \text{F8}$	次の曲	$\text{Fn} + \text{F8}$	F8
$\text{Fn} + \text{F9}$	F9	$\text{Fn} + \text{F9}$	ミュート	$\text{Fn} + \text{F9}$	ミュート	$\text{Fn} + \text{F9}$	F9
$\text{Fn} + \text{F10}$	F10	$\text{Fn} + \text{F10}$	音量(-)	$\text{Fn} + \text{F10}$	音量(-)	$\text{Fn} + \text{F10}$	F10
$\text{Fn} + \text{F11}$	F11	$\text{Fn} + \text{F11}$	音量(+)	$\text{Fn} + \text{F11}$	音量(+)	$\text{Fn} + \text{F11}$	F11
$\text{Fn} + \text{F12}$	F12	$\text{Fn} + \text{F12}$	画面ロック	$\text{Fn} + \text{F12}$	画面ロック	$\text{Fn} + \text{F12}$	F12

キーボード動作モードの切り替え

$$\text{Fn} + \text{Q}_{\text{ios た}} = \text{iOS}$$

$$\text{Fn} + \text{W}_{\text{Win て}} = \text{Windows}$$

$$\text{Fn} + \text{E}_{\text{And い}} = \text{Android}$$

$$\text{Fn} + \text{R}_{\text{Mac す}} = \text{Mac}$$

本製品はiOS/Windows/Android/Macに対していますので、キーボードの印字通りに入力できない場合、まずFnと同時に押して、キーボードの動作モードをご使用の端末のOSと一致するように設定してください。設定しても一部の記号の入力がずれる場合、本書に記載しているよくある質問をご参考ください。

iOS/Mac端末での一部キーの操作に関して

記号(バックスラッシュ): iPadなどで\の入力はローマ字モードまたは英数入力モードに設定してからOption+¥で実現できます。

Fn+右下の矢印キーで行頭、行末、前のページ、次のページへ操作することができますが、万が一、うまく操作できない場合はCmd+矢印キーでお試してください。

全選択、コピー、ペースト、切り取りの操作はCmd+A、Cmd+C、Cmd+V、Cmd+Xで行ってください。

ご注意: ご使用の端末やOSによっては個別の記号やファンクション機能が使用できない可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

入力方法の切替

Windows端末

Shift+Alt: 多国語入力アプリの切替

(多国語の入力アプリがインストールされている場合)

Shift+Ctrl: 複数日本語入力アプリの切替

(複数の日本語アプリがインストールされている場合)

CapsLock(英数): 日本語入力↔英数

変換: 日本語入力↔英数

半角/全角漢字: 日本語入力↔英数

Alt+カタカナ・ひらがな/ローマ字: ローマ字入力↔かな入力

無変換: ひらがな↔カタカナ↔半角カタカナ

Win+Space: 複数の入力アプリ間の切替(WindowsのOSバージョンや設定によっては機能しない場合もあります)。

Android端末

Android端末はOS上にお使いの日本語入力アプリによって、切替ショートカットキーが違います。

下記動作確認済みのショートカットを説明します。

1. 日本語フルキーボードForタブレット

Shift+Space: 日本語入力↔半角英数入力

2. Gboard日本語入力

Shift+Space: 日本語入力↔半角英数入力

下他の入力アプリを使用している場合はShift+Alt、Alt+Space、Ctrl+Spaceなどのショートカットを試みてください。

上記ショートカットでも切替できない場合、ご使用の入力アプリと端末情報を合わせて弊社までお問い合わせください。

iOS端末

入力方法の切替ショートカット: Ctrl+Space

一部の古い機種はCmd+Spaceキーとなります

MacOS端末

入力方法の切替ショートカット: Ctrl+Space

一部の古い機種はCmd+Spaceキーとなります

製品仕様

キーボードサイズ:約298*131*20.7mm

キーを使用した動作電流:<3.5mA

キーボード重量:約441g

待機電流:<0.5mA

動作距離:10 m

スリープ電流:5uA

バッテリー容量:180mAh

スリープ時間:30分

動作電圧:3.1-4.2 V

ウェイクアップ方式:キーウェイクアップ

充電器規格:5V-1A/2A

対応OS:Windows/iOS/Mac/Android

※Android 12は互換性によって文字入力ができない可能性がありますので、Android 13にアップデートするまで他の端末と接続して使用するをおすすめします。

LEDランプの反応について

接続先ランプ/ローバッテリーランプ:複数端末と接続して使用する場合はFN+A/S/Dを押すと 関係の接続先のランプが点灯してから消灯します。FN+S/FN+Dを長押ししてキーボードをBluetooth ペアリングモードにさせると、関係のBluetooth接続先のランプが青く点滅します。バッテリー残量不足で電圧が3.1V以下になる場合に、関係の接続先のランプがゆっくりと青く点滅します。充電ランプ:充電中に一番右のランプが赤く点灯し、フル充電になりましたら消灯します。

CapsLockランプ:CpasLockキーを押して大文字入力モードに設定する時に一番右のランプが緑に点灯します。(Windows端末の場合はShift+CapsLockキーを同時に押す必要があります。またはAndroid端末は型番によっては点灯しない場合があります。)

充電について

本製品の充電は付属のUSB Type-Cケーブルで本製品とパソコンのUSBポートまたは低出力USB充電器(5V~1A/2A)に繋いで充電してください。

※急速充電器で長時間充電すると、バッテリーが壊れる可能性がありますので、USB充電器で充電する際に5V/2Aおよび以下の規格の充電器をご使用ください。またフル充電になりましたら、ケーブルを外すことをおすすめします。

よくある質問

Q:2.4Ghzワイヤレスレシーバーが認識されない

A:2.4GhzUSBレシーバーを挿し直すまたは他のUSBポートに差し込んでから動作確認ください。

Q:Bluetooth接続ができない/Bluetoothの認識が検索されない

A:1)キーボードがBluetoothペアリングモードになっていない

→Bluetoothキーボードの接続状態をご確認の上、キーボードの電源をオフオンにして、FN+S/FN+Dを長押ししてペアリングをやり直してください。

2)キーボードの電池が切れている

→キーボードをフル充電してからペアリングをやり直して下さい。

Q:ローバッテリーランプが点滅し続けている

A:バッテリー残量が不足になっている可能性があります。一度フル充電してからペアリングをやり直してください。

Q:Bluetoothペアリングしましたが、接続先にキーボードが接続されていないと表示されている

A:キーボードは省エネルギー仕様のため、接続後、無操作の状態で30分間が経過すると、キーボードは自動的にスリープモードに入り、接続が切れますが、いずれのキーを押すと自動的に接続できます。もし、自動的に接続できない場合、キーボードの電源を一度オフオンにして、ペアリングをやり直してください。

Q:CapsLockキーを押すことで大文字と小文字の切替ができない。

A:iOS端末の場合:iOSのバージョンによってCapsLockキーがデフォルト設定に入力方法切替の機能に割り当てられた可能性があります。一旦「設定」→「一般」→「キーボード」→「ハードウェアキーボード」→「CapsLockを使用して言語を切替」をオンからオフにしてください。

Windows端末の場合はShiftとCapsLockキーを同時に押してください。

Q:Android端末で日本語かな入力ができません。

A:ハードウェアキーボードを使用する場合、一部の日本語入力アプリしかかな入力設定できないので、ご注意ください。

お使いの日本語入力アプリはハードウェアキーボードレイアウトにかな入力の項目があるかをご確認ください。なければ、ほかの日本語入力アプリをご使用ください。

かな直接入力可能な日本語入力アプリの例:日本語フルキーボードForタブレット

Q:@「」など一部の記号の入力がずれている。

A:本製品(JIS配列キーボード)は英語キーボードとして認識されている可能性が高いです。一度レイアウトを設定してから動作確認してください。

・Windows端末の場合

Win10を例として設定方法を説明します。

- 1)「設定」アプリを開いて「時刻と言語」をクリックします。
- 2)左側で「地域と言語または「言語」を選択し右側の「言語」または「優先する言語」にある「日本語」をクリックします。
- 3)ボタンが表示されるので「オプション」をクリックします。
- 4)言語のオプション画面が開きますので「レイアウトを変更する」をクリックします。レイアウトを変更するをクリックしたら、日本語キーボード(106/109キー)と英語キーボード(101/102キー)が表示されると思いますが、ここには日本語キーボード(106/109キー)を選択してからサインアウトをクリックします。設定完了後、PCを再起動したら、日本語配列キーボードと認識され、印字通りに入力できるようになります。

・iOS端末の場合

ご使用端末は他の英語配列キーボードと接続したことがあり、デフォルトで本製品も英語配列キーボードとして認識されてしまう可能性があります。解決方法としてBluetoothデバイス一覧の全てのキーボードの接続記録を解除してご使用端末を再起動してから本製品とのBluetooth接続をやり直してください。このようにしてからご使用端末は本製品を日本語配列キーボードと認識して、キーの入力は正常に復帰できます。

・Mac端末の場合

Macシステムデバイスは一般的に自動的にキーボードの配列を認識しますが、自動認識されない場合は手動でご設定ください。

- 1)アップルメニューから「システム環境設定」を選択。
- 2)「キーボード」を選択。
- 3)「キーボードの種類を変更」を選択。
- 4)「続ける」をクリック。
- 5)「Z」のキーを押下。
- 6)「\」のキーを押下。

7)「JIS」を選択した後、「完了」をクリック。

・Android端末の場合

ご使用の端末によってはデフォルトに物理キーボードは英語配列として認識されてしまう可能性があります。英語配列として認識されている場合は下記手順に従って操作してください。

1) 設定→その他の設定→言語と入力を開きます。

2) 接続中の物理キーボードから本製品の認識「Bluetooth Keyboard」をタップする。

3) キーボードレイアウトの選択のポップアップから「キーボードレイアウトの設定」をタップする。

4) 表示されているキーボードレイアウト一覧から日本語配列(例えば日本語109A配列)を選択します。※本製品とBluetooth接続した状態でなければ、物理キーボードのメニューが表示されませんので、設定は接続後で行ってください。

※上記設定後、接続中の物理キーボードの画面の本製品の認識

「Bluetooth Keyboard」の下部に表示されている配列が日本語109A配列になっているかをご確認ください。

※お使いの端末のOSバージョンによっては設定手順が違う可能性があります。

※設定がうまくできない場合はお使いの端末とOSをご確認の上、注文履歴によりメールにて弊社にご連絡ください。

お手入れとメンテナンス

1) 液体と湿気のある環境に置かないでください。雨に濡れないでください。バスタブ、水槽、サウナ、プール、あるいはスチームハウスで使用しないでください

2) 極端な低温または高温の場所に保管しないでください。

3) 長い時間直射日光の場所に置かないでください。

4) 直火に近づかないでください。例えば、ストーブ、ろうそく、暖炉など。

5) 鋭利なものを使用して製品を傷つけないでください。

6) 過放電を避けるために、長期間使用しないときでも、1ヶ月に1回程度充電してください。また充電は急速充電器を使用しないでください。

7) 安全にお使い頂くように本製品を自分で分解、改造、修理しないでください。

8) 付属の変換アダプタとUSBワイヤレスレシーバーは子供が誤って飲み込んでしまう危険がありますので、必ず子供の手の届かないところに保管してください。

9) 商品を清潔する際に乾いた柔らかい布で丁寧に抜き取ってください。



LINE: @954yrhpt